M6-BU04 さんすう 積・商の 大きさ・
計算の きまり（分数）

なまえ

がつ　にち

かかった じかん　ふん
めやす 8ぷん

○の かず　／12

□に ＞・＜や 数を 書きましょう。（　）の ある 式は くふうして 計算しましょう。

① $90\times\frac{4}{5}$ □ 90

② $\frac{5}{12}$ の 逆数
→ □

③ $48\times\frac{7}{8}$ □ 48

④ $\frac{12}{11}$ の 逆数
→ □

⑤ $(\frac{3}{4}+\frac{1}{6})\times12=$ □

⑥ $\frac{11}{2}$ の 逆数
→ □

⑦ $(\frac{1}{6}+\frac{1}{8})\times24=$ □

⑧ $20\times\frac{3}{4}$ □ 20

⑨ $(\frac{2}{3}-\frac{2}{7})\times21=$ □

⑩ $30\div\frac{13}{6}$ □ 30

⑪ $99\div\frac{13}{9}$ □ 99

⑫ $87\div\frac{4}{3}$ □ 87

M6-BU04 さんすう 積・商の 大きさ・計算の きまり（分数）

こたえ　M6-BU04-077

□に ＞・＜や 数を 書きましょう。（　）の ある 式は くふうして 計算しましょう。

① $90\times\frac{4}{5}$ $\boxed{<}$ 90

② $\frac{5}{12}$ の 逆数 → $\boxed{\frac{12}{5}}$

③ $48\times\frac{7}{8}$ $\boxed{<}$ 48

④ $\frac{12}{11}$ の 逆数 → $\boxed{\frac{11}{12}}$

⑤ $\left(\frac{3}{4}+\frac{1}{6}\right)\times12=\boxed{11}$

⑥ $\frac{11}{2}$ の 逆数 → $\boxed{\frac{2}{11}}$

⑦ $\left(\frac{1}{6}+\frac{1}{8}\right)\times24=\boxed{7}$

⑧ $20\times\frac{3}{4}$ $\boxed{<}$ 20

⑨ $\left(\frac{2}{3}-\frac{2}{7}\right)\times21=\boxed{8}$

⑩ $30\div\frac{13}{6}$ $\boxed{<}$ 30

⑪ $99\div\frac{13}{9}$ $\boxed{<}$ 99

⑫ $87\div\frac{4}{3}$ $\boxed{<}$ 87

おうちの方へ：つぎの1まいの えらびかた（めやす）

◎	11問以上 正解で、ひとりで止まらずにできた	同じ段をもう1枚。2枚つづけて◎なら次の段へ
○	9問くらい正解、または時間がかかった・少し手伝った	同じ段をもう1枚（別の番号）
△	半分くらい、または手が何度も止まる・いやがる	1つ前の段へ。らくにできる所から始めるのが近道です

めやすの時間は参考です。はからなくてもかまいません。番号（M6-BU04-077）を入れると、同じプリントと答えをいつでも出せます。